

第 38 回原状回復対策協議会（11 月 14 日開催）について

11 月 14 日に開催された原状回復対策協議会の内容についてお知らせします。

1. 廃棄物掘削・搬出状況について

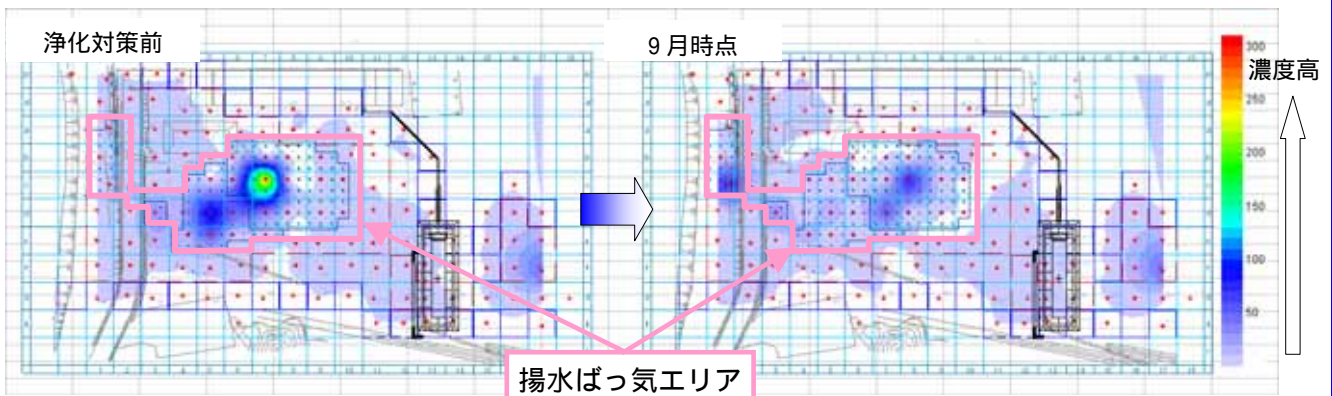
廃棄物の撤去量については、下欄の表のとおり計画通りに進んでおります。

D 地区で発見されたドラム缶については、地下水位より上部の撤去を行っており、10 月末までに廃塗料、廃ウェス（ぼろ布）等が入ったドラム缶 120 本及び有機溶剤様物が入ったドラム缶 88 本の計 208 本を撤去しております。また、N 地区東端で発見されたドラム缶については、11/4 現在で 176 本撤去しました。

2. 汚染土壌対策の進捗状況について

・揚水ばっ気（地下水を汲み上げて汚染物質を除去）

下の図は、汚染物質濃度の変化を示したものです。これを見ると、高濃度汚染区域が縮小し、汚染濃度も全体的に減少傾向となっている事が確認できます。



・バイオ浄化（土中の微生物により汚染物質を分解）

バイオ浄化を実施しているエリアでは、当初、環境基準を超過していた区画が 56 区画ありましたが、32 区画において汚染物質の減少傾向が確認されており、そのうち 14 区画では環境基準以下になりました。

第 39 回原状回復対策協議会を開催します。

どなたでもご自由に傍聴できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

日時 平成 22 年 1 月 23 日（土）午後 2 時 15 分

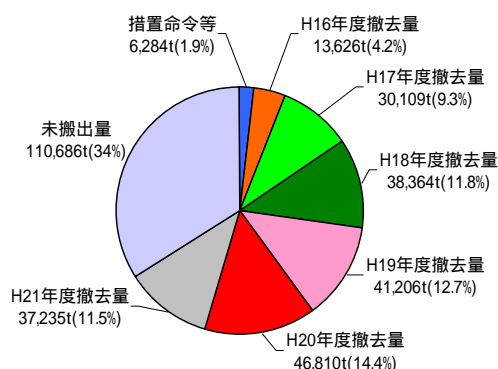
場所 二戸地方振興局 1 階 大会議室（二戸市石切所字荷渡 6 - 3）

廃棄物の撤去状況について（平成 21 年 11 月末現在）

表：21年度の月別撤去量

	撤去量 (トン)	進捗率 (%)
4～9月分	24,236	50
10月分	6,834	
11月分	6,165	
合計	37,235	77.6

平成21年度撤去目標 48,000トン



11 月末までに、岩手県側の推定総量 324,320 トンのうち、213,634 トン（65.9%）を撤去しました。